



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年2月14日

上場会社名 株式会社エスエルディー 上場取引所 東
 コード番号 3223 URL http://www.sld-inc.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青野 玄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 富来 美穂子 TEL 03-6277-5031
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,213	7.3	△43	—	△35	—	△163	—
28年3月期第3四半期	3,926	15.5	95	△38.1	115	△28.5	67	△24.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△125.04	—
28年3月期第3四半期	52.14	48.88

(注) 平成29年3月期第3四半期累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	2,165	747	34.4	570.29
28年3月期	2,345	933	39.8	716.25

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 745百万円 28年3月期 932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期（予想）				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,485	4.0	△99	—	△98	—	△206	—	△158.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 業績予想の修正については、本日（平成29年2月14日）公表いたしました「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	1,307,280株	28年3月期	1,302,280株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	45株	28年3月期	45株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	1,304,599株	28年3月期3Q	1,297,154株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって緩やかな回復基調となりました。一方で、海外経済や金融資本市場の不安定さが懸念され、経済の先行きは依然不透明な状況であり、当社の属する外食産業におきましては、原材料の高騰、人件費の上昇、業界内における競争の激化等、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況下、当社は企業価値の最大化を図るべく、営業力の継続的な拡大・強化を目指し、認知度の向上及び顧客層の拡大に努めてまいりました。

飲食サービスにおきましては、当第3四半期会計期間における出店はなく、出店商業施設の建替えに伴う1店舗の退店があったことにより、当第3四半期会計期間末現在における総店舗数は67店舗、前年同期末比で2店舗の純減となりました。なお、平成29年4月にグランドオープンを予定している当社初の郊外ロードサイド型店舗（神奈川県鎌倉市）につき、事前の認知促進を目的として、平成28年12月から当社ブランド「LOOP」業態での営業を開始しておりますが、当第3四半期会計期間の出店舗数には含めておりません。

コンテンツ企画サービスにおきましては、株式会社カプコンの直営キャラクターカフェ「カプコンカフェ」（イオンレイクタウン）、JA全農福岡の直営店「みのりカフェ」の運営等を実施いたしました。また、新たなサービスとして平成28年11月から開始いたしました料理動画メディア「CookMe」につきましては、フォロワー数を順調に伸ばしており、メディア価値の向上及び顧客接点の拡充を図ってまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は4,213百万円（前年同期比7.3%増）となりました。利益面につきましては、既存店舗の売上高低調により、営業損失43百万円（前年同期は営業利益95百万円）、経常損失35百万円（前年同期は経常利益115百万円）となり、また、一部の収益性が低下した店舗につき固定資産の減損処理に係る特別損失94百万円を計上したことにより、四半期純損失163百万円（前年同期は四半期純利益67百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して180百万円減少し、2,165百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して9百万円減少し、875百万円となりました。これは主に、現金及び預金46百万円の減少、売掛金28百万円の増加等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して169百万円減少し、1,289百万円となりました。これは主に、固定資産の減損等に伴う有形固定資産116百万円の減少、繰延税金資産48百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比較して6百万円増加し、1,418百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して55百万円減少し、766百万円となりました。これは主に、未払金121百万円の減少、未払消費税等22百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金38百万円の増加等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して61百万円増加し、652百万円となりました。これは主に、長期借入金64百万円の増加、社債9百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比較して186百万円減少し、747百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上163百万円及び剰余金の配当26百万円による利益剰余金189百万円の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想については、飲食サービス事業における売上高が当初の予想を下回り、平成28年5月13日に「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました内容から修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年2月14日）別途開示しております「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更が当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期会計期間から適用しております。

（賞与引当金）

前事業年度末においては、従業員への賞与の確定金額を未払費用として計上しておりましたが、当第3四半期会計期間末は支払額が確定していないため、支給見込額を賞与引当金として計上しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	536,771	490,600
売掛金	195,790	224,599
原材料及び貯蔵品	35,783	41,824
未収還付法人税等	—	7,321
その他	117,348	111,367
流動資産合計	885,694	875,713
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,100,250	1,060,136
減価償却累計額	△365,678	△423,123
建物(純額)	734,571	637,013
機械及び装置	9,000	9,000
減価償却累計額	△1,930	△3,446
機械及び装置(純額)	7,069	5,553
工具、器具及び備品	271,494	276,038
減価償却累計額	△185,478	△207,263
工具、器具及び備品(純額)	86,016	68,774
有形固定資産合計	827,658	711,340
無形固定資産	1,692	1,740
投資その他の資産		
敷金及び保証金	563,994	556,957
その他	65,852	19,400
投資その他の資産合計	629,846	576,358
固定資産合計	1,459,197	1,289,440
繰延資産	879	535
資産合計	2,345,770	2,165,688

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	127,660	143,277
短期借入金	16,668	—
1年内返済予定の長期借入金	194,735	233,331
1年内償還予定の社債	18,000	18,000
未払法人税等	17,267	—
賞与引当金	—	1,300
資産除去債務	1,054	4,832
その他	446,047	365,341
流動負債合計	821,433	766,081
固定負債		
社債	18,000	9,000
長期借入金	432,437	496,518
資産除去債務	140,257	147,041
固定負債合計	590,694	652,559
負債合計	1,412,127	1,418,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,187	272,162
資本剰余金	255,187	256,162
利益剰余金	406,444	217,271
自己株式	△91	△91
株主資本合計	932,726	745,504
新株予約権	915	1,543
純資産合計	933,642	747,047
負債純資産合計	2,345,770	2,165,688

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	3,926,525	4,213,404
売上原価	3,370,310	3,764,377
売上総利益	556,214	449,027
販売費及び一般管理費	460,651	492,651
営業利益又は営業損失(△)	95,563	△43,624
営業外収益		
受取利息	55	6
協賛金収入	23,925	12,499
その他	3,188	5,230
営業外収益合計	27,169	17,736
営業外費用		
支払利息	5,198	5,540
リース解約損	—	2,505
その他	2,034	1,221
営業外費用合計	7,233	9,267
経常利益又は経常損失(△)	115,499	△35,155
特別損失		
減損損失	4,672	94,211
その他	—	98
特別損失合計	4,672	94,309
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	110,827	△129,465
法人税、住民税及び事業税	41,191	6,462
法人税等調整額	1,999	27,200
法人税等合計	43,191	33,662
四半期純利益又は四半期純損失(△)	67,636	△163,128

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当社は、店舗の運営等を通じたカルチャーコンテンツの提供を行う事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。